

第1号議案

2022年度事業報告

特定非営利活動法人 自立支援ネットにいがた

I. 自立支援事業—自主事業

ア) 居住・生活困窮者等社会復帰支援事業

① 「まちかど館」の運営

まちかど館 第一 2004年12月12日開設

入居者数：6名（2023年3月31日現在）

（収入状況）年金のみ：2名 年金＋生活保護：1名 生活保護のみ：3名
就労収入＋生活保護1名 障害者年金＋就労収入＋生活保護：1名
年間利用者実数：8名
退去者数：2名 転居先：民間アパートへ1名 ※まちかど館第二へ転居 1名

まちかど館 第二 2013年2月1日開設

入居者数4名（2023年3月31日現在）

（収入状況）年金のみ：1名 年金＋生活保護：1名 就労収入＋生活保護：1名
就労収入（当初、生活保護のみ）：1名 障害者年金＋生活保護：1名
障害者年金＋就労収入＋生活保護：1名
年間利用者実数：6名
退去者数：民間アパートへ転居 1名 死亡：1名
※入居者数：1名 まちかど館第一から転居

②生活指導等の実施：生活指導、金銭管理、清掃指導、食事支援、安否確認、飲酒指導

③各種手続き支援：年金、銀行、行政等手続き支援
：医療支援（予約連絡、同行、医師からの説明通訳、投薬見守り）

④社会再生支援：・声掛け・コミュニケーション支援・ボランティア参加支援・就労支援
・就労準備支援進捗状況確認・行政関係連絡支援・SOS相談者支援
・サービス付高齢者住宅転居者への訪問面会 多重債務処理手続き支援

⑤困窮者からのSOS対応（複数回対応含む）

総数（延べ）217件 ・ 実相談者数 88人（男性65人 女性23人）
本人から相談61件 ・ 家族・知人からの相談2件
保護観察所、刑務所、警察、定着支援センター 11件
行政、社協、基幹センター、福祉施設等 8件
支援団体2件 病院2件 通行人等3件
連絡方法 ・メール17件 ・電話72件 ・直接1件

⑥住宅確保要配慮者居住支援法人（認定：2018年（H30）9月26日）

SOS相談件数のうち住居相談は128件 内、まちかど館入居者は3名

その他は、他の居住支援法人や県及び市のパーソナルサポートセンターを紹介
新潟市外からの相談者には、現在地の一番近い行政へ相談に行くようアドバイスした。

イ) 保健・医療等の支援事業

- ・歯科医師会交流会：10月6日（於：まちかど館第二
歯科医師会出席者 岡田匠歯科医師 他2名
・スライド上映 ” お口の中のお話” 及び 歯の健康についてアドバイスをを行った。
まちかど館関係参加者数 11名

- ・受診・治療を円滑に行えるよう医療機関への受診予約などの連絡及び同行支援
延べ14件 実数 5人

- 対応
- ①歯医者受診のための予約手続きサポート、受診同行
 - ②療育手帳、精神福祉手帳所持、甲状腺の病気を持つ人の医療サポート。
 - ・コロナワクチン接種のための予約手続きサポート、接種会場への送迎、同行、会場での手続きサポート、掛かりつけ内科医へ摂取可否の相談。
 - ・服薬支援。医師から指示された通りに服薬できないため、見守り。
 - ③要支援1の人の通院同行、福祉関係者とのカンファレンス。
 - ④甲状腺治療、内科医院、病院での受診予約、同行・同伴サポート。
 - ⑤就労訓練中の怪我の治療のため、職員が病院へ同行。怪我の状況を確認。

ウ) その他第3条(定款)の目的を達するために必要な事業

- ① 運営会議を毎月1回開催。(情報交換・問題点解決への話合いの実施)

開催数：12回

参加者数：実参加者数13名（参加者延べ96名）

- ② 仲間づくり、コミュニケーションを図るための企画

☆ クリスマス会の開催 12月18日(日)

会場：二葉コミュニティハウス分室

参加者数：17人（内職員、ボランティア他、招待客1人）

☆ まちかど館大掃除の実施

12月21日(水)～23(金)

まちかど館第一の乾燥野菜作業場 / まちかど館第一及び第二の居住場所

参加者数：18人（内、入居者10人 まちかど館以外2人 スタッフ4人）

☆ 社会復帰の準備として、ボランティア体験を推進した

体験者：6人 体験事業所：新潟市社会福祉協議会、古町どんどん

エ) 政策提言・研究・各種研修会・広報活動

- ① 諸会議、研修会への参加は、コロナウィルスの影響により、オンライン出席及び書面出席を行った。

- ・就労準備支援事業者打合せ 主催：新潟市福祉総務課

今年度、開催なし。

- ・生活困窮者自立相談支援事業支援調整会議

主催：新潟市パーソナル・サポート・センター

出席数：4回 於：勤労福祉会館 出席者 二宮、大嶋

- ・令和4年7月9日 NPO法人ホームレス支援全国ネットワーク総会出席

出席数：1回 出席者 寺尾知香子

- ・令和4年7月9日 NPO法人ホームレス支援全国ネットワーク主催学学習会参加

出席数：1回 テーマ「現在の社会情勢から見た一時生活支援の状況及び困窮法の改正」
出席者 寺尾知香子

② 広報活動

- 4/8 BSNラジオ「頑張る！ 母ちゃん」に出演
- 4/17 朝日新聞 北沢記者から「困窮者の社会的格差」について取材を受ける。
- 4/26 北部コミュニティーセンターにおいて、下町カンファレンスで支援ネットの活動を紹介した。
- 5/9 県女性財団から「女性のつながりサポート事業連絡会議」の誘いがあり参加を伝ええた。
- 8/3 乾燥野菜購入者が「まちかど館第一」作業所見学
- 9/12 公益財団法人新潟県女性財団つながりサポート連携会議に zoom で参加
- 2/20 休眠預金補助金に関して、パブリックソース財団視察。
- 1/5 新潟県労働福祉者福祉会協議会の新春の集いに出席し、支援ネットの活動を紹介した。
- 1/26 新潟地区労働者福祉協議会の新春の集いに出席し、支援ネットの活動を紹介した。
- 3/18 特定営利法人 女のスペース・にいがた開催の「プラットフォーム研修」に参加。

II. 就労支援事業・就労準備支援事業

ア) 就労準備支援事業

A. 受託事業

- ① 受託事業名：新潟市就労準備支援事業
委 託 元：新潟市
支 援 者 数：年度実数 9人
- ② 受託事業名：古町6地区通行料調査
委 託 元：古町通6番町商店街振興組合
実 施 日：10月15日
参 加 者 数：2名
- ③ 受託事業名：古町どんどん設営作業
委 託 元：古町通6番町商店街振興組合
実 施 日：10月15日
参 加 者 数：6名
- ④ 受託事業名：本町14自治会ゴミステーション清掃事業（3箇所）
委 託 元：本町通14番町自治会
実施期間：2022年4月1日～2023年3月31日の毎週火曜～土曜
毎月第2日曜日（資源ごみ回収作業）（除：1月、2月）
実施時間帯：午前6時～10時（ゴミ収集車の作業終了まで）
参 加 者：実人員3名 延べ日数260日（内、10日は資源ごみ回収作業）
- ⑤ 受託事業名：個人からの生ごみ回収作業（毎週土曜日）
委 託 元：三河屋商店本町通14番町
実施時間帯：2023年1月1日～2023年3月31日までの毎週土曜
参 加 者：実人員3名 延べ日数12日

B. 自主事業

自主事業として、乾燥野菜の製造・販売事業の推進をした

目的：軽度の知的障害、発達障害、高齢者で体が健康な人、その他就労が難しい人が能力に応じて働ける場を作り、社会参加できる場所を作る

① 乾燥野菜・乾燥果物 製造・販売事業

作業回数： 計 198 回

参加者： 実人員 12 名（延べ参加数：931 名）（含：ボランティア、職員）

乾燥野菜の種類：玉ねぎ 人参 ジャガイモ ゴボウ ピーマン 大根 椎茸 等 9 種類

乾燥果物の種類：苺（越後姫）、洋梨（ル・レクチェ）、柿（干し柿）、梅（梅干し）

ハーブ：ドクダミ

仕入先：苺（諸橋農園：江南区）、 梨、梅、ドクダミ（角田農家：江南区）

柿（角田農家：江南区、K 柿農家：秋葉区）

野菜（民蔵ファーム+近隣協力農家：阿賀野市）、坂田農園、細山ファーム：北区）

委託販売先：お富さん万代店（ピア万代）、豊栄わくわく広場ふるさと村店

スーパーウオロク（11 店舗）、横場精良堂

その他販売方法：当法人の協力事業者及び友人、知人を通じての販売

まちかど館第一（本町 14）作業所前で販売

② 梅干作り

作業日数： 計 48 日

参加者数： 実人員 14 名（延べ参加数：931 名）

仕入れ量： 80 k g

製造量： 165 g で 116 パック販売

③ 干し柿作り

作業日数： 計 25 日

参加者数： 実人員 18 名 延べ参加数：227 名

製造量： 1981 個（S 427 パック M 350 パック L 5 パック）

販売数： 完売

イ) 就労支援事業

① 就労を促進するため求人情報の提供、ハローワークの求人票の見方のアドバイスを行った

実人数 2 名（述べ回数 15 回）

中央区保護課内のハローワークと連携して実施

③ テクノスクール(職業訓練校)受講のアドバイスを行い、受講した。

対象者 2 名

9 月で卒業して、他県に就職

2 月で退学して、求職中

III. 自立準備ホーム事業」受託事業

緊急的住居確保・自立支援対策

委託者：新潟保護観察所

受入数：1 名

受入れ日数：105 日/延

IV. その他会議の開催

ア) 通常総会

日時 2022 年 5 月 22 日（日）午後 1 時 30 分～

会場 二葉コミュニティハウス分館
新潟市中央区古町通 13 番町 2900-2
規約で定めた事項について、審議、議決するために総会を開催した

イ) 理事会

日時 2022 年 4 月 24 日 (日) 午後 2 時 00 分～
会場 特定非営利活動法人自立支援ネットにいがた会議室
新潟市中央区古町通 13 番町 5153 番地 26
規約で定めた事項について、審議、議決するために理事会を開催した

ウ) 監査会

2021 年度決算について 2022 年 4 月 24 日に監査を実施した。

(特非) 自立支援ネットにいがた

監事 海津 一義

監事 佐野 祥子

IV. その他報告

補助金 (再掲)

1) 住宅市場整備推進事業補助金 居住支援サポートセンター 2,939,184 円

寄付等

寄贈者：新潟青果協会/中央区社会福祉協議会 寄贈物品：りんご 10kg・みかん 10kg

小林様 寄贈物品：米 30kg

新潟フードバンク 寄贈物品：食品多数

寄付金総額 53,570 円 (寄付者 9 名)

以上